



## 作用の強い睡眠薬「Z薬」で認知症患者の骨折や脳卒中のリスクが高まる可能性、英イーストアングリア大学ノリッジ医科大学研究報告

2020.12.21 ライフスタイル

#ヘルスデーニュース



### Z薬は認知症患者の骨折や脳卒中のリスクを高める

「Z薬」と呼ばれる作用の強い睡眠薬は、認知症患者の転倒、骨折、脳卒中のリスクを高める可能性があるとする研究結果が、「BMC Medicine」に11月24日掲載された。

認知症患者は睡眠障害を抱えていることが多い。睡眠障害は、認知症患者だけでなく、その人を介護する家族の心身の健康にも大きな影響を及ぼす。

しかし、睡眠障害に対して有効な治療法は、現在のところ存在せず、Z薬の処方に対処されることが多い。

Z薬とは、不眠症の治療に用いられるベンゾジアゼピンに類似した作用を持つ、非ベンゾジアゼピン系睡眠薬のことで、ザレプロン、ソルピデム、ゾピクロンなどがある。Z薬という名称は、これに分類される薬剤のほとんどがZの文字から始まることに由来する。

過去に実施された複数の観察研究では、Z薬の使用が高齢者の転倒や骨折のリスクと関連することが示唆されている。しかし、認知症とZ薬との関連については、これまで検討されたことがなかった。

そこで、英イーストアングリア大学ノリッジ医科大学のChris Fox氏らは、2000年1月～2016年3月の間に、イングランドで認知症と診断された患者2万7,090人のデータを用いて、Z薬の使用と有害事象との関連を検討した。

対象者の平均年齢は83歳で、62%が女性だった。対象者の中でZ薬を新規処方された患者3,532人に生じた有害事象について、睡眠障害を持つが鎮静薬を使用していない患者（1,833人）、鎮静薬を使用していないが近隣で一般開業医の診察を受けている患者1万214人、ベンゾジアゼピンを処方された患者5,172人との間で比較を行った。

なお、薬剤は、Z薬でゾピクロン7.5mg/日以上、ベンゾジアゼピンでジアゼパム5mg/日以上に相当する処方方を「高用量処方」と定義した。

### 鼻水が喉に流れる

毎食間のこれ一包で

富山の製薬会社から発売、11種生薬を独自配合の秘密とは  
buzzla-bo.com

開く

### 人気記事ランキング

- 1 不倫する人のことをどう思うサレ夫に聞いた9つの意見
- 2 ヒロミさんが語るデッカいオマ論【PR】
- 3 覚えておきたい師走の挨拶と紙の文例
- 4 恋人、友達、子ども、クライアントはいつ渡すのが正解？
- 5 ギフト迷ったらオロピアンコ立ち、が決め手の革小物選び

Recommend

### DIME 最新号



2020年12月16日 発売

DIME最新号の特別付録は「コンパクト撮影スタジオ」！特集は「ヒット商品総まとめ」&「2021トレンドキーワード」

### 人気のタグ



これらの高用量処方患者では、睡眠障害がある鎮静薬非使用者に比べて、骨折、大腿骨近位部骨折、転倒、虚血性脳卒中が生じるリスクが高く（ハザード比はそれぞれ、1.67、1.96、1.33、1.88）、特に大腿骨近位部骨折と虚血性脳卒中のリスク上昇が顕著であることが判明した。

こうした関連は、鎮静薬を使用していないが、近隣で一般開業医の診察を受けている患者との比較でも認められた。

その一方で、低用量（ゾピクロン3.75mg/日以下、またはそれに相当する用量）のZ薬を処方されている患者では、このような有害事象の発生リスク上昇は認められなかった。

また、Z薬を処方されている患者とベンゾジアゼピンを処方されている患者との間で、有害事象の発生率に有意差は認められなかったが、唯一、死亡率に関しては、Z薬処方患者の方が低かった（ハザード比0.73）。

これらの結果を受けてFox氏は、「われわれの研究により、認知症の人は、できる限り高用量のZ薬の使用を控えるべきであることが明らかになった。また、薬に頼らない別の睡眠導入方法を優先的に検討する必要も浮き彫りになった」と述べている。

Fox氏らは、既に高用量のZ薬を服用している患者に対しては「急に服用をやめるのではなく、まずはかかりつけ医に意見を求めるべきだ」と助言している。（HealthDay News 2020年11月25日）

Copyright © 2020 HealthDay. All rights reserved.

（参考情報）

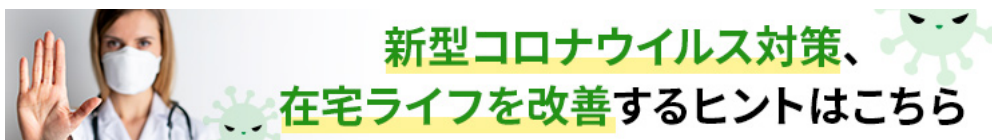
Abstract/Full Text

<https://bmcmedicine.biomedcentral.com/articles/10.1186/s12916-020-01821-5#:~:text=Absolute%20risks,o%20equivalent%20compared%20to%203.4%25.>

Press Release

<https://www.uea.ac.uk/news/-/article/the-danger-of-z-drugs-for-dementia-patients>

構成/DIME編集部



## こちらの記事も読まれています

西暦79年のイタリア・ベスピオ山噴火の犠牲者の脳が極度の高温でガラス状に変化、伊フェデリコ2世・ナポリ大学報告 [>](#)

食生活の質が精子に影響を及ぼす可能性、米ハーバード大学研究 [>](#)

新型コロナウイルス罹患女性の胎盤に異常が見つかる、米ノースウェスタン大学報告 [>](#)

シワ取りのボトックス注射がうつ病を緩和する可能性、米カリフォルニア大学研究報告 [>](#)



すべての

## おすすめのサイト



アウトドア情報サイト



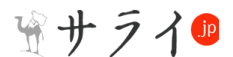
小学館公式通販



男の身だしなみ教科書



ペット情報サイト



シニア世代の「人生」と「暮らし」



堅実女子の応援サイト



おしゃれなブランドの最新キッチン